

公表

## 事業所における自己評価総括表（保育所等訪問支援）

○事業所名	砂川市子ども通園センター		
○保護者評価実施期間	令和8年1月22日		～ 令和8年2月13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1人	(回答者数) 1人
○従業者評価実施期間	令和8年1月22日		～ 令和8年2月13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10人	(回答者数) 10人
○訪問先施設評価実施期間	令和8年1月22日		～ 令和8年2月13日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	1件	(回答者数) 1件
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援や放課後等デイサービスで療育指導をしている職員が支援を行っています。	訪問先施設へ訪問する訪問支援員は、当センターで児童発達支援や放課後等デイサービスで療育指導をしている指導員が支援を行います。お子さんや保護者の意向や訪問先のニーズをお聞きし、丁寧な説明を心がけながら支援を行っています。	支援については、職員全体の情報共有を継続し、職場内外の研修を受講するなど、職員のさらなるスキルアップを目指します。
2	訪問先施設と密に連携しながら支援を進めます。	訪問支援員と訪問先の担当が、適宜電話などによりお子さんの様子を確認しながら支援内容について一緒に検討していきます。保護者にも訪問先でのお子さんの様子を電話や直接説明を行うなどしています。	日頃から保護者や関係機関と相談や連携を図りながら、集団生活の場面でお子さんが安心して楽しく通園ができたり、成長できるように支援していきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問先施設での支援について、専門的な知識や対応が必要になっている。	限られた職員体制での訪問となるため、訪問支援員の確保や研修等の受講による人材育成を行っています。	職場内での研鑽を含めた支援の質の向上のため、外部研修の受講や当センター事業委託先の専門職の訪問や助言を受けるなどして対応しています。